

1. 血液型が A 型, B 型のどちらかである 100 人を調べたところ, 男子 64 人, 女子 36 人で, そのうち A 型の人は男子 40 人, 女子 13 人である。次の確率を求めよ。

(1) この中から選ばれた 1 人が女子のとき, その人が A 型である確率

(2) この中から選ばれた 1 人が B 型のとき, その人が男子である確率

2. 白玉 8 個と赤玉 4 個が入った袋から玉を 1 個ずつ, 計 2 個取り出すとき, 最初の玉が白である事象を  $A$ , 2 番目の玉が赤である事象を  $B$  とする。次の確率を求めよ。ただし, 取り出した玉はもとに戻さないものとする。

(1)  $P_A(B)$

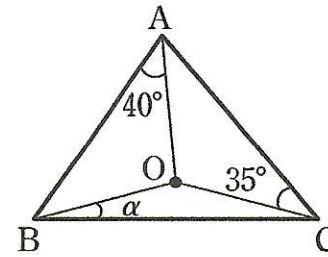
(2)  $P_{\bar{A}}(\bar{B})$

3. 総数 1000 本のくじの中に, 1 等 10000 円 1 本, 2 等 1000 円 2 本, 3 等 100 円 10 本の当たりくじがあり, 残りの 987 本ははずれくじである。このくじ 1 本を引くとき, 賞金額の期待値を求めよ。ただし, はずれの場合の賞金は 0 円とする。

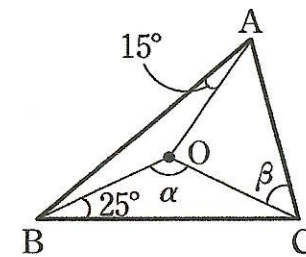
4. 5 枚の 10 円硬貨を同時に投げて, 表の出た硬貨を受け取るゲームがある。このゲームの参加料が 1 回 20 円するとき, このゲームに参加することは得であるか, 損であるか。受け取る金額の期待値を求めて答えよ。

5. 下の図で, 点  $O$  は  $\triangle ABC$  の外心である。 $\alpha, \beta$  を求めよ。

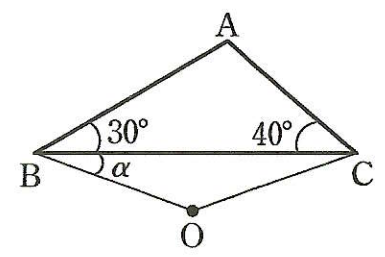
(1)



(2)

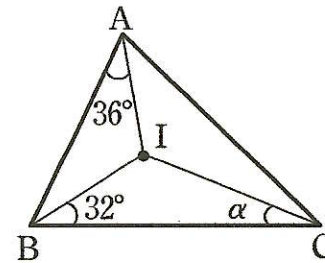


(3)

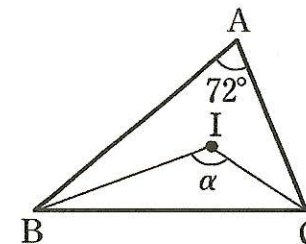


6. 下の図で, 点  $I$  は  $\triangle ABC$  の内心である。 $\alpha, \beta$  を求めよ。

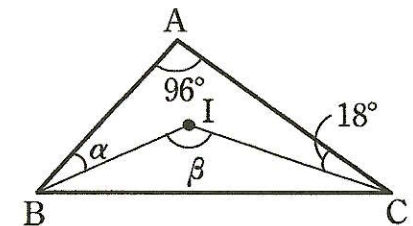
(1)



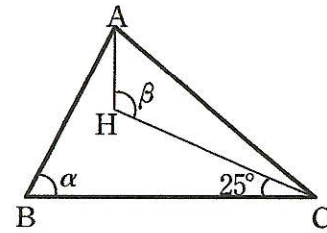
(2)



(3)



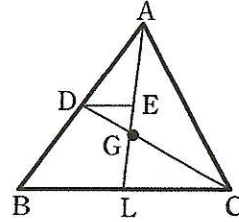
7. 右の図で、点 H が  $\triangle ABC$  の垂心であるとき、角  $\alpha$ ,  $\beta$  を求めよ。



8. 右の図において、点 G は  $\triangle ABC$  の重心である。

$AL=6$  ,  $DE \parallel BC$  であるとき、次の問いに答えよ

- (1) AG の長さを求めよ。 (2) EG の長さを求めよ。

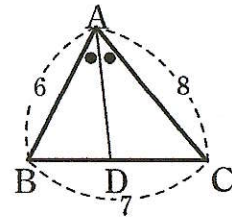


9.  $\triangle ABC$  において、辺 BC の中点を D、辺 AC の中点を E とし、AD と BE の交点を F とする。

$\triangle ABC$  の面積を  $S$  とするとき、次の三角形の面積を  $S$  で表せ。

- (1)  $\triangle ABD$  (2)  $\triangle ABF$

10.  $AB=6$ ,  $BC=7$ ,  $AC=8$  である  $\triangle ABC$  において、 $\angle A$  の二等分線と辺 BC の交点を D とする。線分 BD の長さを求めよ。



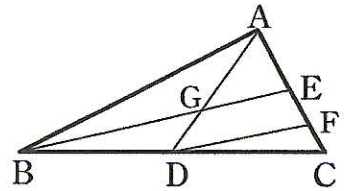
11.  $\triangle ABC$  において、 $AB=5$ ,  $BC=4$ ,  $CA=3$  とし、頂点 A における外角の二等分線と対辺 BC の延長との交点を Q とする。このとき、CQ の長さを求めよ。

12. 下の図の線分 AB について、次の点を記入せよ。

- (1) 3:5 に内分する点 P (2) 2:1 に外分する点 Q  
 (3) 5:3 に内分する点 R (4) 1:3 に外分する点 S



13. 右の図の  $\triangle ABC$  において、点 D, E はそれぞれ辺 BC, CA の中点で、 $BE \parallel DF$  である。また、G は AD と BE の交点である。このとき、 $GE : DF$  を求めよ。



14. 袋の中に赤玉 3 個、白玉 2 個が入っている。A がこの袋から 1 個取り出し、取り出した玉と同じ色の玉を 2 個追加して 3 個とも袋にもどす。次に、B がこの袋から 1 個取り出すとき、玉の色が赤である確率を求めよ。

15. 赤球 4 個, 青球 3 個, 白球 5 個, 合計 12 個の球がある。これら 12 個の球を袋の中に入れ, この袋から A さんがまず 1 個取り出し, その球をもとに戻さずに続いて B さんが 1 個取り出す。

(1) A さんと B さんが取り出した 2 個の球のなかに, 赤球か青球が少なくとも 1 個含ま

れている確率は  $\frac{\boxed{\text{アイ}}}{\boxed{\text{ウエ}}}$  である。

(2) A さんが赤球を取り出し, かつ B さんが白球を取り出す確率は  $\frac{\boxed{\text{オ}}}{\boxed{\text{カキ}}}$  である。

これより, A さんが取り出した球が赤球であったとき, B さんが取り出した球が白球

である条件付き確率は  $\frac{\boxed{\text{ク}}}{\boxed{\text{ケコ}}}$  である。

(3) A さんは 1 球取り出したのち, その色を見ずにポケットの中にしまった。B さんが取り出した球が白球であることがわかったとき, A さんが取り出した球も白球であった条件付き確率を求めたい。

A さんが赤球を取り出し, かつ B さんが白球を取り出す確率は  $\frac{\boxed{\text{オ}}}{\boxed{\text{カキ}}}$  であり,

A さんが青球を取り出し, かつ B さんが白球を取り出す確率は  $\frac{\boxed{\text{サ}}}{\boxed{\text{シス}}}$  である。

同様に, A さんが白球を取り出し, かつ B さんが白球を取り出す確率を求めることができ, これらの事象は互いに排反であるから, B さんが白球を取り出す確率は

$\frac{\boxed{\text{セ}}}{\boxed{\text{ソタ}}}$  である。

よって, 求める条件付き確率は  $\frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツテ}}}$  である。

$\frac{\boxed{\text{アイ}}}{\boxed{\text{ウエ}}}$  ,  $\frac{\boxed{\text{オ}}}{\boxed{\text{カキ}}}$  ,  $\frac{\boxed{\text{ク}}}{\boxed{\text{ケコ}}}$  ,  $\frac{\boxed{\text{サ}}}{\boxed{\text{シス}}}$   
 $\frac{\boxed{\text{セ}}}{\boxed{\text{ソタ}}}$  ,  $\frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツテ}}}$

16. 1 辺の長さが 1 の正方形 ABCD の辺 BC を 1:3 に内分する点を E とする。D を中心とする半径 1 の円と, 線分 DE との交点を F とする。点 F におけるこの円 D の接線と辺 AB, BC との交点をそれぞれ G, H とする。

さらに直線 GE と直線 BD との交点を I とする。

$\boxed{\text{キ}} \sim \boxed{\text{サ}}$  には, 次の ㊶ ~ ㊶ のうちから正しいものを一つずつ選べ。

- ㊶ EH    ㊶ FD    ㊶ FE    ㊶ GE
- ㊶ GF    ㊶ GH    ㊶ GI    ㊶ GJ
- ㊶ IE    ㊶ JB    ㊶ BEI    ㊶ BIE
- ㊶ EBI    ㊶ EFG    ㊶ FEG    ㊶ FGE

(1) 点 I が  $\triangle BGH$  の内心であることを示す。

E は BC を 1:3 に内分するから  $EC = \frac{\boxed{\text{ア}}}{\boxed{\text{イ}}}$  である。 $\triangle ECD$  において三平方の定理を用い

れば  $ED = \frac{\boxed{\text{ウ}}}{\boxed{\text{エ}}}$  となる。よって  $EF = \frac{\boxed{\text{オ}}}{\boxed{\text{カ}}}$  である。

$\triangle GBE$  と  $\triangle GFE$  は直角三角形で, 斜辺 GE を共有し,  $BE = \boxed{\text{キ}}$  であるから

$\triangle GBE \cong \triangle GFE$  が成り立つ。ゆえに  $\angle BGE = \angle \boxed{\text{ク}}$  となる。

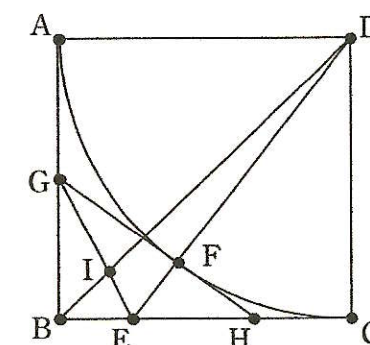
一方,  $\angle GBI = 45^\circ = \angle \boxed{\text{ケ}}$  であるから I は  $\triangle BGH$  の内心であることがわかる。

(2) 次に,  $\triangle BGH$  の内接円 I の半径  $r$  を求める。

$GA = GF = GB$  なので, G は AB の中点であることがわかる。

I から GB に下ろした垂線と GB との交点を J とする。  $JI = \boxed{\text{コ}} = r$  であって

$JI \parallel BE$  であるから  $GB : BE = \boxed{\text{サ}} : JI$  が成り立つ。ゆえに  $r = \frac{\boxed{\text{シ}}}{\boxed{\text{ス}}}$  となる。



$\frac{\boxed{\text{ア}}}{\boxed{\text{イ}}}$      $\frac{\boxed{\text{ウ}}}{\boxed{\text{エ}}}$      $\frac{\boxed{\text{オ}}}{\boxed{\text{カ}}}$     (キ)    (ク)  


---

(ケ)    (コ)    (サ)     $\frac{\boxed{\text{シ}}}{\boxed{\text{ス}}}$

